



いきなりですが、特別支援教育って…特別扱いする教育？

満開の桜が新入生を迎えて1週間。桜の木の下はすっかりピンクのじゅうたんになり、若葉が日に日に大きくなっています。

さて、新田中学校では、生徒一人一人の個性や能力、教育的ニーズを理解した上で、適切な指導やさらに高められるように必要な支援を行う「特別支援教育」に取り組んでいます。

特別支援教育の考え方は、障がいの有無や一人一人の違いを認識しながら、さまざまな人々が生き生きと活躍できる共生社会づくりをめざしています。ですから、特別支援教育は、特別扱いをするのではなく一人一人に合わせて行う「**当たり前の教育**」なのです。



例えば、こんな場面ありませんか？

計算は得意なんだけど、文章問題になるとなかなか解けないよ～

想像することが苦手だったり、イメージがわからないために、式が立てられないのかもしれません。

こんな場合は…

問題の場面を絵にかいたり、具体的なもので示したり、時には場面を劇で表したりして意味を理解させることで、式を導き出すことができます。

友達のとのかかわり方がうまくできなくて、トラブルが多いわ・・・

友達は作りたいけど、自分の気持ちを表現したり、相手の気持ちを察するのが苦手なのかもしれません。

こんな場合は…

コミュニケーションの取り方を教えてあげる必要があります。家族や教師が場面に合った言葉の使い方や遊び方を具体的に教え、コミュニケーション能力を育ててあげましょう。



本校では、上記のように学習や生活のある場面で子どもさんが困っていることに関しまして、保護者の相談にのり、学校全体で子どもたちを支援していく相談体制の充実と支援の在り方の工夫に取り組んでおります。かけがえのない大切な子どもたちです。その子どもたちが、楽しい学校生活や伸び伸びと毎日を送るためには、子どもたちへの保護者の正しい理解が必要です。もし、気になることがありましたら、お気軽に、本校特別支援教育コーディネーターまでお問い合わせください。また、昨年度から特別支援教育について理解と啓発を目的に、「特別支援教育通信 きらり」を発行してきました。生徒一人一人が輝くことを願い、今年もタイトルは「きらり」にしました。昨年よりさらに充実した内容で情報発信をしていきたいと考えていますのでご意見、ご感想などもお寄せください。

電話 33-1015 (新田中学校 特別支援教育コーディネーター 高岡)

(※特別支援教育コーディネーター…保護者や関係機関との連携の窓口にもなります。)

お知らせ

本校では、生徒について全職員が共通理解のもと一貫性のある指導、支援を継続的に行うためにも「個別の指導計画」を作成しております。もしご家庭で「学習面」や「生活面」で気になることがありましたら、家庭訪問時に学級担任にご相談ください。

